

## 平成20年度教育施設整備に係る主な事業

重点項目	主な事業概要	実施施設	予算額
<b>県立高校改革</b>			55億8,091万円
機能改修工事	県立高校改革推進計画に基づき、新校の教育展開に必要な施設整備を行うとともに、校舎の安全性の確保及び長寿命化を図るため、耐震補強及び老朽化対策工事を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校改革前期校 西湘高校他3校</li> <li>・高校改革後期校 神田高校他15校</li> </ul>	26億5,081万円
耐震化対策事業			11億2,419万円
老朽化対策事業			18億 590万円
<b>耐震化対策</b>			25億 804万円
			※ 〈13億8,385万円〉
県立高校改革耐震化対策事業(再掲)	県立高校改革の施設整備に併せて耐震化対策を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立高校改革 前期1校、後期7校</li> </ul>	(11億2,419万円)
アクションプログラム耐震化対策事業	アクションプログラムに基づき、地震防災対策上重要である学校施設の安全性の確保を図るため、耐震補強工事を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクションプログラム 横浜緑ヶ丘高校他5校</li> <li>・仮校舎設置 横須賀工業高校他3校</li> </ul>	9億 212万円
低強度コンクリート対策事業	低強度コンクリートの当面の対応として仮校舎等を借上げる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低強度対策 茅ヶ崎北陵高校、 横浜立野高校他2校</li> </ul>	3億 251万円
耐震補強工事前調査	耐震診断の結果、耐震補強が必要である建物について、補強手法や概算工事費の算定、追加の圧縮強度試験を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強事前調査 港北高校他18棟</li> </ul>	7,269万円
体育施設等耐震診断	災害時に県民の避難収容拠点となる柔剣道場等の耐震診断を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育施設(柔剣道場)耐震診断 平塚農業高校柔剣道場 他42棟</li> <li>・鉄骨造実習棟等耐震診断 磯子工業高校実習棟他16棟</li> </ul>	1億 652万円
<b>老朽化対策</b>			18億6,019万円
			※ 〈5,429万円〉
県立高校改革老朽化対策事業(再掲)	県立学校に通う児童・生徒が快適で安心な学習ができる環境を整備するため、アクションプログラムや県立高校改革の施設整備に併せて老朽化対策を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立高校改革 前期1校、後期11校</li> <li>・アクションプログラム 横浜緑ヶ丘高校他5校</li> </ul>	(18億 590万円)
アクションプログラム老朽化対策事業			5,429万円
<b>特別支援学校の整備</b>			4億3,423万円
相模原方面特別支援学校	入学を希望する児童・生徒が急増している特別支援学校の整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備事業費</li> <li>・設計調査費</li> </ul>	4億 200万円
横須賀方面特別支援学校			3,223万円
<b>社会教育施設の整備</b>	伊勢原射撃場の環境対策のための工事及び相模原球場の改修工事を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢原射撃場</li> <li>・相模原球場</li> </ul>	5億8,400万円
<b>アスベスト対策工事費</b>	アスベストの飛散を防ぐため、アスベスト含有建材の除去工事、囲い込み工事を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七里ガ浜高校体育館他26棟</li> </ul>	9億1,088万円
<b>その他工事</b>	下水道法第11条の3の規定に基づき、排水施設の改造と公共下水道管への接続工事を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌倉養護学校</li> <li>・平塚養護学校</li> </ul>	5,275万円
<b>ま な び や 計 画 合 計</b>			90億 93万円

※ 〈 〉は、県立高校改革関連事業（再掲分）を除く額。